

特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和8年5月20日（水）

2 発生日

令和8年5月1日（金）から同月20日（水）までの間

3 被害品

現金649万6,534円

4 被害者

和歌山県岩出市内に居住する70代女性

5 状況

令和8年5月1日、被害者の自宅の固定電話に配送業者の職員を騙る人物から電話があり、「あなた名義で送られた荷物の中に他人名義のキャッシュカードや通帳が入っていました。警察官に代わります。」と言われ、電話を代わった警察官を騙る人物から、「身の潔白を証明するためにあなたの持っているお金を調査します。調査が終わればお金を返します。」などと言われたことから、被害者は、スマートフォンのSNSで連絡を取り合い、5月11日と5月13日にそれぞれ現金99万8,267円を相手が指定する口座に振り込むとともに、5月19日、相手の指示どおり、駅のコインロッカーに現金450万円を入れて施錠し、コインロッカーの鍵を自宅の屋外に置きました。

その後、被害者は、相手から返金されると説明を受けていた口座への振込がなく、本日、午前11時30分ころ、屋外に置いていたコインロッカーの鍵もなくなっていることに気づき、詐欺被害を疑って当署に届け出たものです。

なお、被害者は、犯人から「ぴったりの金額を振り込むと怪しまれます。もし誰かに振り込んだ現金のことを聞かれても盆栽の購入費と説明してください。」などと口止めされていたことがわかっています。

6 その他

詐欺電話の遮断には「国際電話利用休止申込み」や「警察庁推奨アプリ」の利用が大変効果的です。

詳しくは「#みんとめ」で検索、または最寄りの警察署にお問い合わせください。

万が一、知らない番号から電話を受けた場合はすぐに通話を切り、相談無料の

『ちょっと確認電話』 0120-508（これは）-878（わなや）
に確認してください。